

経営者の今すぐ「やってみる」が企業の未来を決める 人手不足を解消し、利益を最大化する AI 活用戦略

千葉英男（ライフアシスタンスカンパニー 代表取締役）



はじめに：

今、中小企業の現場で何が変わろうしているのか？

「うちには関係ない」「大企業の話だろう」……そう思っていないませんか？

かつてないスピードで進化を続ける生成 AI は、もはや「未来の技術」ではなく、目の前の「最強のアイテム」です。特に、人手不足やコストの制約に常に直面する中小企業にとって、生成 AI の活用は「生き残り」と「成長」のための必須のツールとなりつつあります。

今回は、単なる AI ツールの使い方ではなく、あなたのビジネスを革新する具体的な活用法、そして、次世代の働き方を実現する「AI エージェント」の未来について紹介いたします。

第1章：生成 AI は「仕事を前に進める」最高の相棒

生成 AI (ChatGPT や Gemini など) の活用は、仕事の進め方を根本から変えます。それは、単なる文章作成ツールではなく、「あなたの知識と経験を瞬時に拡張する」相棒だからです。

■経営者も気づかなかった「企業の魅力」を掘り起こす

あなたの会社のホームページや過去の営業資料には、知られざる「宝」が眠っています。

【実例：企業の強み発見】

私も業務でお客様のホームページにある情報を AI に入力し、「この企業がお客様に選ばれる理由を、キャッチーな切り口で10個提案してください」と指示しています。

驚くべきことに、長年その会社を運営してきた経営者さえ気づかなかったような、具体的で魅力的な強みが、データ分析と生成 AI の組み合わせによって次々と浮き彫りになります。

- ・「単なる技術力」ではなく「〇〇な社長の熱意がもたらす安心感」
- ・「価格」だけでなく「地元愛から生まれる迅速な対応力」などなど、AI は「情報整理」の枠を超え、新しい視点と具体的な会社の魅力を生み出すパートナーになっています。

第2章：次世代の働き方「AI エージェント」時代の到来

今、世界の数多くの企業が開発競争を繰り広げているのが、生成 AI の進化形である「AI エージェント」です。これは、単に質問に答えるツールから、「指示を理解し、自律的に業務を完遂する」システムへの大転換を意味します。

AI エージェントは、あなたの指示に対し、複数のステップ（情報検索、計画立案、実行、結果報告）を、アプリを横断して自動で実行します。

■未来の仕事環境：アプリケーションの自動連携

OpenAI などの企業は、この AI エージェントを、個別のアプリや機能を統合する「新しい仕組み」へと進化させています。

- ・いつも使っている Excel で、複雑な関数やマクロを覚える必要がなく、「この Excel のデータから、〇〇の条件を満たす上位 10 社の売上推移をグラフにして」と ChatGPT に話しかけるだけで、Excel が自動で操作され、グラフを作成できる。
- ・「Spotify、金曜日のパーティー用のプレイリストを作って」と入力するだけで、即座に Spotify アプリが起動し、あなたの好みを反映した音楽のプレイリストが完成できる。

これは、日々の事務作業、データ分析、顧客対応といったあらゆる業務から、「面倒な操作」を排除し、誰もが高度な仕事を簡単に実行できる未来を意味します。



ホームページの打ち合わせ風景

第3章：経営者の今すぐ「やってみる」が企業の未来を決める

新しいツールの導入に対して、「社員に詳しい人がいるから任せる」「もう少し様子を見てから」と一歩踏み出せない経営者が少なくありません。しかし、AI エージェント時代においては、経営者自身の「やってみる」が企業の未来を決めます。

ソフトバンクの孫正義社長が、ChatGPT を開発した OpenAI 社に約6兆円の巨額の投資を行ったのは、単なるブームではなく、この技術の先にある「未来」を確信したからです。



■経営者であるあなたが「やってみる」ことで起こる、3つの奇跡を体感してください。

奇跡1：制約が消える

「時間がない」「人手が足りない」「予算がない」で諦めていた、新しいプロジェクトや、長年の課題が、AIによって突然現実的なものになります。

「手が回らなかった顧客への個別フォロー」「従来の習慣でやってきた社内の工程の見直し」「営業リスト作成や市場調査など検索、計画立案、実行、結果報告」を、アプリを横断して自動で実行します。

奇跡2：アイデアが溢れる

AI との協働を通じて、今まで思いもよらなかった新しいビジネスアイデア、業務改善のヒント、さらには「自社ならではのAI活用法」が次々と浮かんできます。

AI は、あなたの会社のビジネスを誰よりも深く理解した「ブレイン」として機能し始めます。

奇跡3：未来が見える

「これからの時代、自分の会社がどう進むべきか」の道筋が、はっきりと見えてきます。漠然としていた構想やアイデアが、霧が晴れるように鮮明に見えてきます。

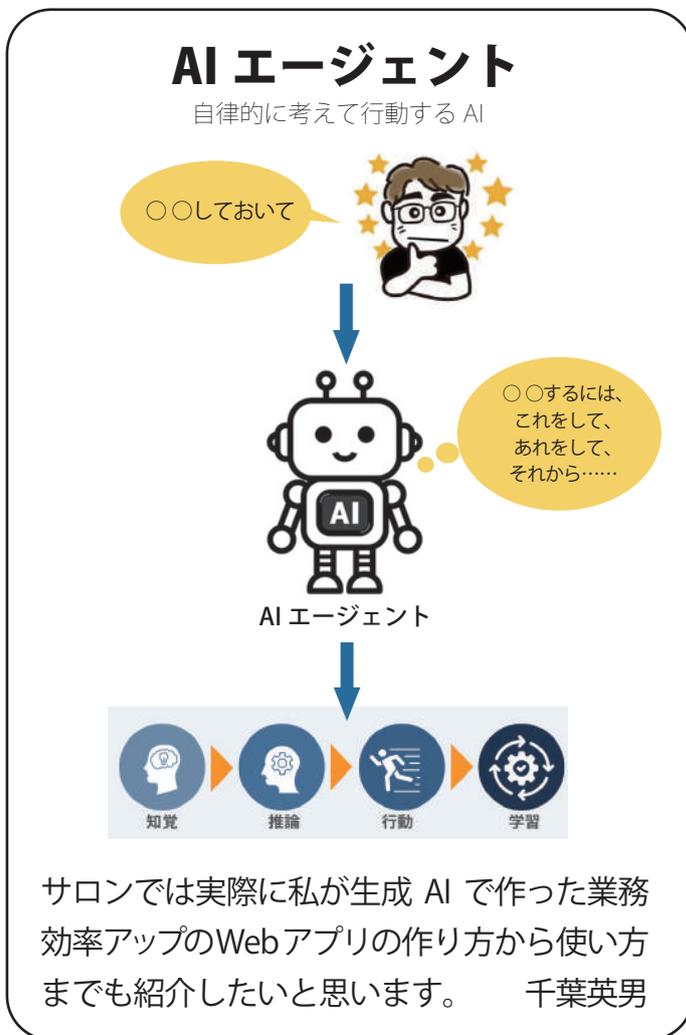
「AI を活用することで、自社が市場でどのようなポジションを確立すべきか?」「従業員のスキルアップをどの方向にシフトすべきか?」

AI は、単なるコスト削減ツールではなく、経営戦略を立てる上での「羅針盤」となります。

まとめ：行動を起こす企業だけが生き残る

生成 AI は、中小企業の生産性を劇的に引き上げ、大企業との競争力を一気に逆転させる可能性を秘めたツールです。

「試しにやってみる」という小さな一歩が、人手不足を解消し、新たな事業の柱を築き、あなたの会社を未来へと導く最大の投資となります。明日から、あなたの会社でも「AI エージェント」を育ててみませんか？



オンラインサロンのご案内

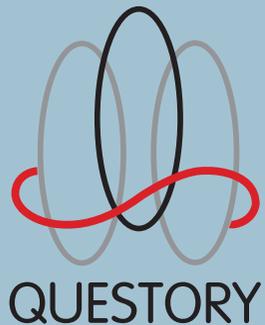


11/6 (木) 17:30 から
サロンで千葉英男さんが
スピーチされます。

当日は千葉さんとともに、本レポートのご感想やご意見を参加者同士で話し合います。

「生成 AI を使いこなしたい」、「AI エージェントのことを知りたい」、「生産性を高めたい」……そんな思いをお持ちの方はぜひご参加ください。

事前に参加の可否をご連絡いただくとありがたいです。



Vol.1203 2025 10/27

ブランディングクラブは「ミッションを掲げ、その実現を目指す」中小企業のコミュニティです

Branding Report



千葉英男 (ライフアシスタンスカンパニー 代表取締役)

経営者の今すぐ「やってみる」が企業の未来を決める

人手不足を解消し、

利益を最大化する AI 活用戦略